

平成 30 年度 第 1 回運動器理学療法領域勉強会 活動報告書

日時：平成 30 年 10 月 3 日（水） 19：00 ～ 21：00

場所：篠田総合病院 リハビリテーションセンター

内容：実技

テーマ「運動療法のための機能解剖 ー下腿・足部ー 復習会」

9/24 に実施した研修会のビデオ映像を基に実技を実施。

参加人数：11 名

スタッフ：荒井正志（ゆうき整形外科）、浦山樹（山形大学附属病院）、小林祐介（篠田総合病院）、
椿原和也（こども医療療育センター）

9 月 24 日に実施した研修会の実技のビデオ映像を基に復習会を実施した。今回は講師を立てず、研修会スタッフも参加者とともに実技の映像から、下腿・足部の機能解剖について確認していきながら、体表にマーカーで筋肉や骨を描いていった。研修会受講者だけではなく、今回の勉強会のみに参加した方も居り、受講者とペアを組んで実技を行って知識を共有した。受講者も研修会の内容をアウトプットすることで、さらに理解を深めることができた。

内容としては膝・下腿前面・後面・足部とパート毎に実技を行った。骨のランドマークを基に、触診していく中で筋や靭帯など性質の異なる組織の触り分けを参加者同士で確認することができた。

勉強会の最後に参加者から今後の研修会への希望や意見も聴取することができた。今回の様な基礎的な知識や触診技術を基に、評価から治療アプローチまでの一連の流れや、姿勢・動作の見方など日々の臨床につなげていける様な研修会についての意見が多く聞かれた。

今回の勉強会の反省として、参加者同士で知識を共有はできたものの、研修会受講者の参加が少なかったことから、十分に知識を消化しきれない点もあった。復習会の開催時期や広報の仕方などについても再度検討していく必要があると思われた。



文責 椿原和也